

(様式4号)

まちづくりアドバイザー派遣結果報告書

令和8年7月29日

茨城まちづくりセンター
運営委員長 殿

主催者 結城商工会議所

まちづくりアドバイザー派遣制度運営要項第6条の規定に基づき、次のとおり報告します。

実 施 日 時	令和8年7月28日（火） 15：30～17：00
主催者の名称	名称 結城商工会議所（市議会、商業地域づくり連合会との共催）
講演会等の名称	北部市街地街づくり講演会
アドバイザー氏名	堀 繁 氏
実 施 場 所	会場名 結城商工会議所
参 加 者 数	66 名
講演内容（具体的に詳しく記入して下さい。） 【演題】誰もが行ってみたいと思う通りとは～北部市街地のまちづくりを考える～ 【内容】まちづくりには道路に関する重要な3つの要素（着目点）がある（沿道、道路、滞留拠点）。それらを現時点で評価すると今後どうしていくべきかの方向性が見えてくる。結城は沿道がなかなかいいので道路と滞留拠点が頑張りどころだ。 しかし、道路は時間がかかるので、どうしたら滞留拠点が作れるかで全体の評価点を上げる伸びしろがある。	
感想など 道路は行政が行うしかないが、住民や関係団体でどうしたいかを考えることで行政を誘導していくことができる。また沿道については、個店や商店会がお客を誘う丁寧な店先づくりをすること、滞留拠点は少しのスペースや店先でもできること、ベンチや縁台など休むスペースと、スイーツや飲み物などの販売を組み合わせることで効果が上がることを学んだ。講演後の質問で「行政や商業者、まちづくり団体などの役割分担は？」の問いに「分担せずに一緒にやってもらいたい」の回答が印象的だった。	

